

【重症化予防事業】

国民健康保険の特定健診やレセプトの状況を見ると糖尿病、高血圧の服薬者数、医療受診状況が県内平均と比較して多く、人工透析者数も多い状況にある。健診結果に合わせた情報提供と保健指導を実施し、糖尿病の重症化予防に取り組む。

1 血糖コントロール塾 7.0会

血糖コントロールに向けた意欲向上と生活習慣改善への実践をサポートするため実施している。

<実施状況>

- (1) 実施日時 毎月第3火曜日（年10回実施・中止2回） 午後1時30分～3時
- (2) 実施場所 保健医療センター
- (3) 対象者 HbA1c 7.0%前後の方
- (4) スタッフ 保健師、管理栄養士
- (5) 内 容 健康チェック（体重・血圧・簡易随時血糖値）
各月テーマに合わせた参加者トークとミニ講話、情報提供、体験実技
必要に応じて医療受診・治療継続の勧奨
※中止時の対応：個別面談、個別通知（体調チェックリスト、食事記録表）

<実施結果> 実人数20人、延人数78人

- (1) 実人数内訳（年齢・性別・保険種別） (人)

年齢	男性	女性	国保	後期高齢	その他
40～64歳	0	0	0		0
65～74歳	3	3	6		0
75歳以上	6	8		14	0
合計	9	11	6	14	0

- (2) 各月内容及び参加人数 (人)

月	内 容	人数	月	内 容	人数
4月	新型コロナウイルス感染症	8	10月	果物・間食のとり方(名古屋学芸大栄養士実習生の講話)	11
5月	中止		11月	ウォーキングにでかけよう	8
6月	個別相談 面談3名 電話11名	14	12月	年末年始の過ごし方	7
7月	糖尿病と運動(藤田医科大保健師実習生による映像授業) 熱中症に注意	6	1月	フレイルって知っていますか	5
8月	血糖トレンドクイズ	4	2月	口腔ケアについて考えよう(歯科衛生士)	7
9月	中止 お便りを送付		3月	物忘れと認知症	8

2 からだ&血管若返りセミナー（高血圧重症化予防）

高血圧の服薬者数及び医療受診者数が多く、脳血管疾患や心疾患も多いことから平成27年度より高血圧の重症化予防のための体験型のセミナーを実施している。

<実施状況>

- (1) 実施日時 中止2回、個別面談に変更
- (2) 実施場所 保健医療センター
- (3) 対象者 令和2年度特定健診の結果で血圧が高めの方、市民
- (4) スタッフ 保健師、管理栄養士、ヘルスメイト、健康運動指導士
- (5) 周知 令和2年度特定健診の結果下記に該当した方にちらしを送付（合計897人）
40～70歳：血圧130/85mmHg以上
保健事業等でちらしを配布、広報
- (6) 内容 高血圧についての講話
高血圧予防のための食事講話と体験
高血圧予防のための運動講話と体験

<実施結果>

個別面談参加者数

(人)

実施日	参加者数	内訳		
		国民健康保険	後期高齢者医療	社会保険
6月18日 (金)	5	2	2	1

3 糖尿病性腎症重症化予防プログラム

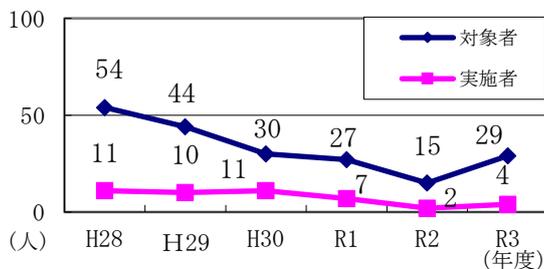
糖尿病の重症化予防を目的に、特定健診結果から糖尿病性腎症の疑いがある者に対し、平成28年度より医療未受診者の受診勧奨と主治医と連携した保健指導を実施している。

<実施状況>

- (1) 実施期間 令和3年6月～令和4年3月
- (2) 実施場所 保健医療センター、自宅
- (3) 対象者
 - ①令和3年度特定健診の受診者のうち、下記の条件に当てはまる方
 - 40歳～64歳 HbA1c 6.5%以上または空腹時血糖 126mg/dl 以上かつ尿蛋白+以上
 - 65歳～74歳 HbA1c 7.0%以上または空腹時血糖 130mg/dl 以上かつ尿蛋白+以上
 - ②治療中断者：令和元年度特定健診未受診であり、令和元年度糖尿病の診断があるが令和2年度はレセプトにて受診が確認できない方
- (4) スタッフ 保健師、管理栄養士
- (5) 内容
 - ①受診勧奨：レセプトで医療機関未受診者に対し、医療機関へ受診勧奨を行う
 - ②保健指導：糖尿病性腎症について情報提供と医療受診状況を確認。健診受診医療機関、主治医の先生の了解のもと、保健師及び管理栄養士により糖尿病、腎臓病の重症化予防の保健指導、栄養指導を行う

<実施結果>

- ① 進捗管理 7月、10月、2月、4月に内部打ち合わせ
- ② 保健指導 対象者29人（受診勧奨対象者7人を含む）情報提供（実施率100%）
うち新規該当者17人（今まで関わった事のない方14名うち3名は今年国保に加入）
- ③ 受診勧奨 対象者7人 レセプトにて7名全員受診確認（勧奨実施率100%）



④ 主治医との連携状況

平成29年度 面談実施率22.7% 連携延32件
 平成30年度 面談実施率36.7% 連携延22件
 令和元年度 面談実施率25.9% 連携延10件
 令和2年度 面談実施率13.0% 連携延4件
 令和3年度 面談実施率13.8% 連携延6件

⑤ 治療中断者への受診勧奨

対象者24名へ受診勧奨の通知とアンケートを行った。令和2年は特定健診の受診制限があり受診者数が少なかったため、レセプトを確認し①糖尿病の中断者②特定健診受診勧奨対象者の2グループに分け、電話や訪問で受診勧奨を試みた。継続受診を促すも、受診行動に至らなかった。状況が把握できなかった者へは、レセプトを確認するなど継続して確認する。

4 慢性腎臓病重症化予防プログラム

慢性腎臓病の重症化予防を目的に、特定健診結果から糖尿病性腎症の疑いがある者に対し、令和元年度よりプログラム対象者に医療未受診者の受診勧奨と主治医との連携を実施している。

<実施状況>

- (1) 実施期間 令和3年6月～令和4年3月
- (2) 実施場所 保健医療センター、自宅
- (3) 対象者 令和3年度特定健診の受診者のうち、下記の条件に当てはまる方
 - ① eGFR < 45 ml/min/1.73 m² または尿蛋白 2+ 以上
 - ② 糖尿病性腎症重症化予防プログラムに該当
- (4) スタッフ 管理栄養士 3人
- (5) 内容
 - ① 本人への通知：プログラムの対象となったことを通知。医療未受診者（レセプトで確認）には受診勧奨を行う。
 - ② 健診受託医療機関への通知：特定健診の結果、プログラム該当者について連絡票を送りどのような対応をとるのか返信をもらう。
 - ③ 保健指導：全員へ健診結果と腎臓病について情報提供を行い、医療受診状況を確認する。糖尿病性腎症重症化予防プログラムに該当する人へは健診受診医療機関、主治医の先生の了解のもと、保健師及び管理栄養士により糖尿病、腎臓病の重症化予防の保健指導、栄養指導を行う。
 - ④ 受診勧奨：レセプトにて受診が確認できない者へは、受診勧奨を行う。

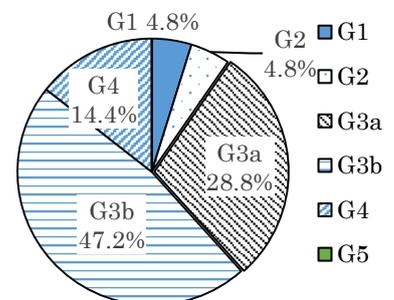
<実施結果>

(1) 紹介対象者の状況

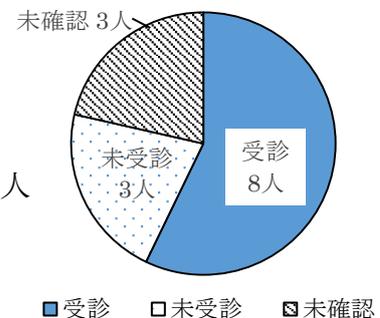
健診受診者3991人			
通知対象者123人		対象外3868人	
腎臓専門医18人	紹介対象105人		
かかりつけ医70人	新規紹介14人	併診6人	その他15人

- ① 連携状況：健診を受託した29医療機関のうち通知した医療機関は27カ所（残り2医療機関は人間ドック）
- ② 受診勧奨：対象者16人 全てに通知を行い、レセプトにて受診確認（勧奨実施率100%）受診していない人へは電話にて再勧奨を行った。受診済13人（81.3%）、未受診2人、未確認1人
- ③ 腎臓専門医を紹介：新規対象者14人 併診6人（受診勧奨対象者を含む）

(2) 専門医紹介となった人の eGFR 区分



(3) 専門医紹介後の受診状況



5 ハイリスク者個別保健指導

蒲郡市国民健康保険の加入者の特定健康診査の結果から重症化が心配な方に対し、平成27年度から優先順位をつけて情報提供や保健指導を実施している。保健指導は個別面談の他各種保健事業も活用し、面談後には他の保健事業につなげている。

<実施状況>

- (1) 実施期間 令和3年6月～令和4年3月
- (2) 実施場所 保健医療センター、市役所、自宅、公民館などの出張健診先
- (3) 対象者 令和3年度特定健康診査の結果 HbA1c 5.6%以上の方
- (4) スタッフ 保健師2人、管理栄養士3人
- (5) 内容
 - ①HbA1c 5.6～6.4%の方に高血糖のちらしを健診結果に同封し情報提供
 - ②HbA1c 6.5～6.9%の方に高血糖のちらしを健診結果に同封し情報提供
 - ③HbA1c 7.0%以上の方、または重複リスク保有者など重症化が心配と思われる方に対し、保健指導の希望調査票を送付。その後、直接面談できる日を調整し、健診結果を渡しながら保健指導実施
 - ④医療機関からの依頼や本人が希望した方

<実施結果>

① 対象者内訳

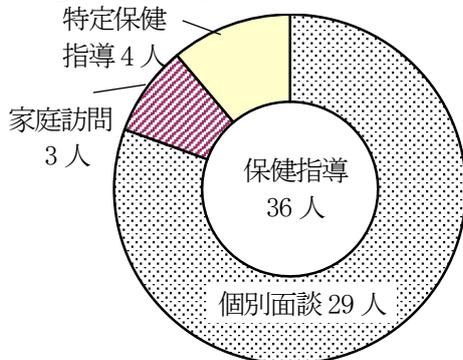
対象者区分	実施数
情報提供 (HbA1c5.6～6.4%)	2350
情報提供 (HbA1c6.5～6.9%)	283
情報提供 (HbA1c7.0%以上)	191
保健指導 (HbA1c7.0%以上 他)	33

(人)

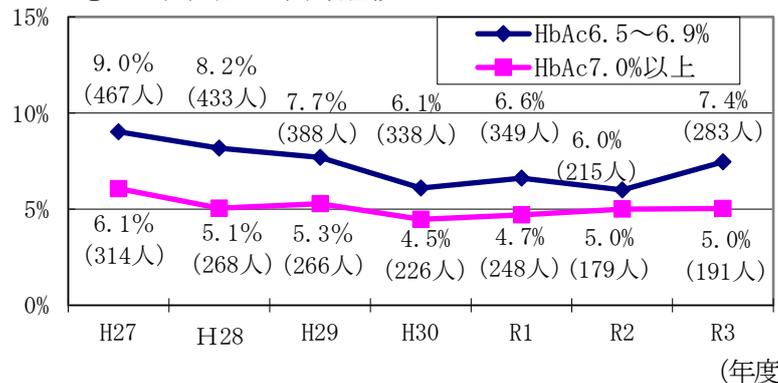
保健指導 (36人) 内訳	実施数
特定保健指導	4
7.0%以上 (特定除く)	28
重複リスク	1
強力受診勧奨	3

※ 複数該当する者は左上から順に計上

② 保健指導の方法



③ 対象者の年間推移



6 CKD（慢性腎臓病）を知ろう啓発キャンペーン

慢性腎臓病への理解を深め、早期予防・重症化予防に取り組む者を増やすため平成30年度より実施している。

<実施状況>

- (1) 実施日時 令和3年10月28日（木）午後1時30分～3時
- (2) 実施場所 市民会館 大会議室
- (3) 対象者 市民
- (4) スタッフ 保健師、管理栄養士
- (5) 周知 令和2年度特定健診の結果下記に該当した方へ個別通知 320人
 41～69歳：eGFR 60ml/min/1.73m²未満 eGFR 30ml/min/1.73m²以上
 70～74歳：eGFR 60ml/min/1.73m²未満 eGFR 45ml/min/1.73m²以上
 市内医療機関にポスター及びちらしを配布、広報、ホームページ

(6) 内容

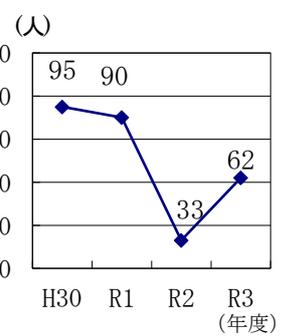
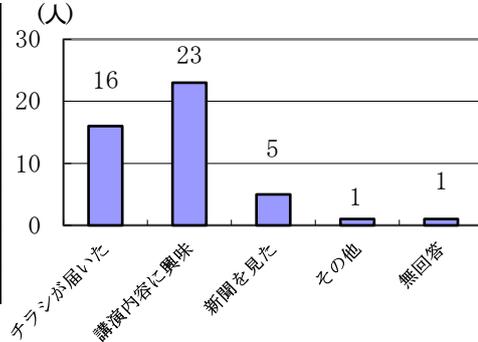
CKD（慢性腎臓病）を知ろう啓発キャンペーン「長生きの秘訣は腎臓にあり」
 市民公開講座（講演会、保健事業PR、腎臓食用特殊食品サンプル提供）
 講演1 「ほかっておくと怖い慢性腎臓病の話」 蒲郡クリニック 医師 村上和隆
 講演2 「腎臓をいたわる食事」 蒲郡市民病院 管理栄養士 藤掛満直

<実施結果>

- (1) 参加者数 62人（うち国民健康保険34人、後期高齢25人、その他3人）
- (2) 参加者内訳等

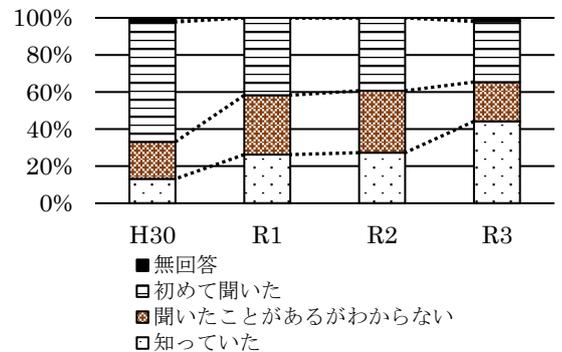
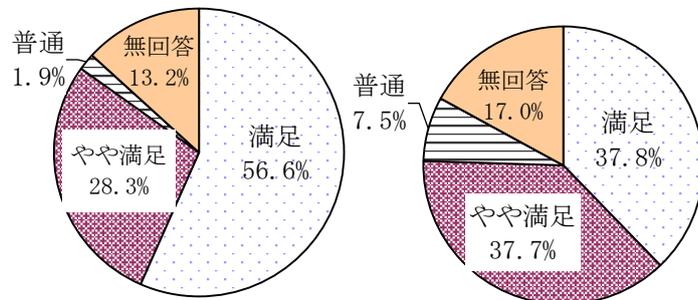
- ①男女別年齢別内訳（人）
- ②参加理由（複数回答あり）
- ③参加人数

参加者 年齢	男性		女性	
	国保	他	国保	他
40～49	0	0	0	0
50～59	0	0	0	2
60～69	9	0	11	1
70～74	5	0	9	0
75～	0	9	0	16
合計	14	9	20	19



(3) 効果測定やアンケート結果等

- ①講演1 満足度
- ②講演2 満足度
- ③参加者のCKD（慢性腎臓病）の認知度



7 蒲郡腎臓病ネットワーク多職種研修会

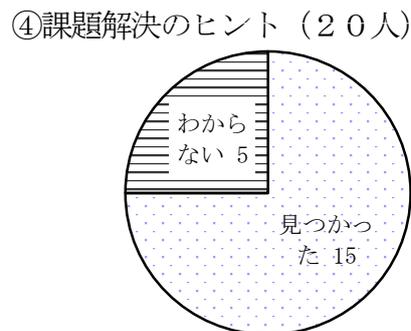
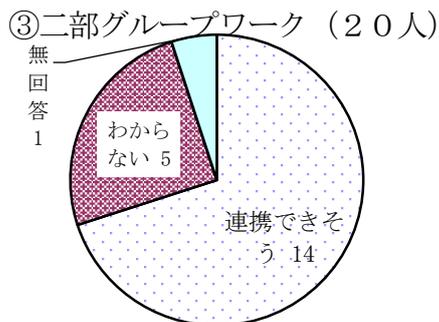
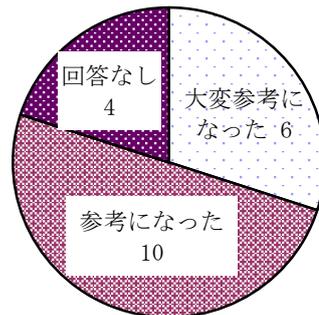
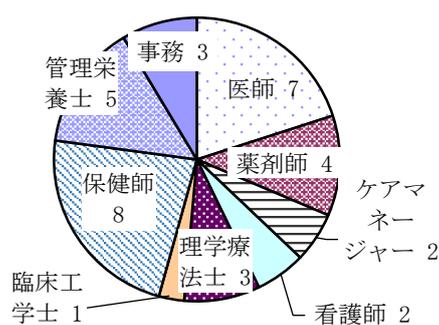
腎臓病の予防と重症化を防ぐため、平成30年度より、蒲郡市の現状を共通認識し、課題解決に向けて連携して取り組むために保健医療関係者の多職種研修を実施している。

<実施状況>

- (1) 実施日時 令和3年12月4日(土) 午後2時～4時
- (2) 実施場所 保健医療センター・オンライン
- (3) 対象者 蒲郡市内の保健福祉医療関係者
- (4) スタッフ 保健師、管理栄養士
- (5) 周知 市内医療機関・市内薬局にちらし配布、蒲郡ほいっぷネットワーク掲載等
- (6) 内容 第一部 講演 G-CKD.NET活用状況
あおば内科クリニック 医師 鈴木高志
第二部 グループワーク 「事例検討」

<実施結果>

- (1) 参加者数 35人
- (2) 参加者内訳・効果測定やアンケート結果等 回収20人(回収率57.1%)
 - ①職種別内訳 (35人)
 - ②一部 最新情報 (20人)



8 蒲郡腎臓病ネットワーク協議会

蒲郡市の特定健康診査の結果では血糖値の高い人や糖尿病治療者・服薬者、人工透析者が愛知県に比べ多く、糖尿病専門医・腎臓専門医だけで市民全体の患者を診ることは難しい状況にある。そこで、令和元年度に蒲郡腎臓病ネットワーク協議会を設立し、行政・かかりつけ医・専門医をつなぐ連携体制が構築された。蒲郡市の現状を共通認識し、早期から慢性腎臓病を防ぎ重症化を予防するため、課題解決に向けた協議を行っている。

<実施状況>

- (1) 実施日時 令和3年5月20日（木）・10月8日（金）・令和4年2月17日（木）
（年3回） 午後7時～8時
- (2) 実施場所 保健医療センター
- (3) 実施体制 委員10名（医師、臨床工学士、副市長、保健師、管理栄養士）
事務局 健康推進課
- (4) 内容及び参加状況

	内容	出席	会議方式
第1回	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度事業報告及び令和3年度事業計画 ・市民へのPR ・協議・情報交換 	委員 10人 事務局 3人	保健医療センター ・オンライン
第2回	<ul style="list-style-type: none"> ・東三河糖尿病・透析予防協議会 ・協和キリン(株)との連携協定 ・CKD（慢性腎臓病）を知ろう 啓発キャンペーンの企画検討 ・市民病院の受託栄養指導 ・多職種研修会の企画検討 	委員 10人 事務局 3人	保健医療センター ・オンライン
第3回	<ul style="list-style-type: none"> ・蒲郡腎臓病ネットワークの状況 ・蒲郡腎臓病ネットワーク書式変更検討 ・次年度について 	委員 10人 アドバイザー1名 事務局 4人	保健医療センター ・オンライン